

大井バプテスト教会の現在を知り
将来を考えるためのわかちあい

3回目 <教会音楽>



大井バプテスト教会 長期計画委員会

「教会音楽」という概念と ミニストリー（活動）の始まり



1965年大谷恵護副牧師、レニー・サンダーソン（大谷レニー）
音楽主事就任式にさかのぼる。

- ・ 教会音楽関係者協議会の設置
- ・ 教会音楽委員会の召集
- ・ 教会音楽予算



教会音楽の目的

教会音楽を通して人々がイエス・キリストを伝え、聖書を土台として教会の働き（礼拝・宣教・教育・牧会・奉仕）を担う。

- ①全ての人々が神さまを礼拝するように導く
- ②全ての人々を信仰へと導く

礼拝音楽と伝道音楽＝教会音楽ミニストーリー（活動）

- 礼拝（第一・第二）プログラムの検討
- 会衆賛美活動の充実
- 各聖歌隊・コーラス活動（子どもから高齢者まで）
- 教会学校との連携と協力
- あけぼの幼稚園との連携と協力
- オルガン、ピアノ、その他楽器活動
- 指揮者の要請



1967年、日本にハンドベルが初上陸

レニー・サンダーソン（米国南部バプテスト宣教師）音楽主事が休暇から帰国の際に、2オクターブのハンドベルを持ち帰った。日本に「ハンドベル」が紹介された最初。10名のあけぼの幼稚園教師により、日本で唯一のハンドベルクワイアが結成された。金城女学院ケリー宣教師からの問い合わせがあり、その後、全国のミッションスクールにハンドベルが普及。レニー先生は日本ハンドベル連盟設立に貢献。

新型コロナウイルス感染症の影響下で考えたこと

- 教会とは何か
- 礼拝とは何か
- 賛美歌を歌うとは
- オンライン礼拝と対面礼拝の違い
- やり方は変わるが、変わらないものとは何か



これからの礼拝と教会音楽

今後益々、人びと、音楽、生活様式の多様化などで

礼拝が変わる？

これからの礼拝と教会音楽

大切に続けていくこと

伝統としがらみからの開放

変化を受け入れる努力

これからの礼拝と教会音楽

教会と伝道の将来を希望を持って見据える。

そのために現在取り組むべき課題の抽出。

自分のいただいているタレント、手法を精一杯をささげる。

立てられている指導者が責任をもって手法を提案する。

話し合い、練り直され、新しい提案が生まれる。

会衆はその提案に賛成し、行動する。

事柄を神にゆだねる。

礼拝の主催者である神さまのみ心を求める。

わかちあいスケジュール

- 8月27日 「あけぼの幼稚園と教会」についてのわかちあい
- 9月24日 「私たちの信仰と教会」についてのわかちあい
- 10月29日 各科で話し合い①
- 11月26日 各科で話し合い②
- 12月24日 アンケート実施

- 2024年1月 まとめを発表

**※第4、5週礼拝後の予定しています。
但し、教会スケジュールにより日程が変更する場合がございます。**

わかちあいを終えた私たちは…

- ・ 奉仕者として立てることに心から喜びを感じられる。
- ・ 個人の祈りと「私たちの信仰と教会」を大事にしながら、伝道の間としての教会をより活かすことができる。
- ・ 今よりも「伝道のために新しく何かをはじめよう！」と ワクワクできる。



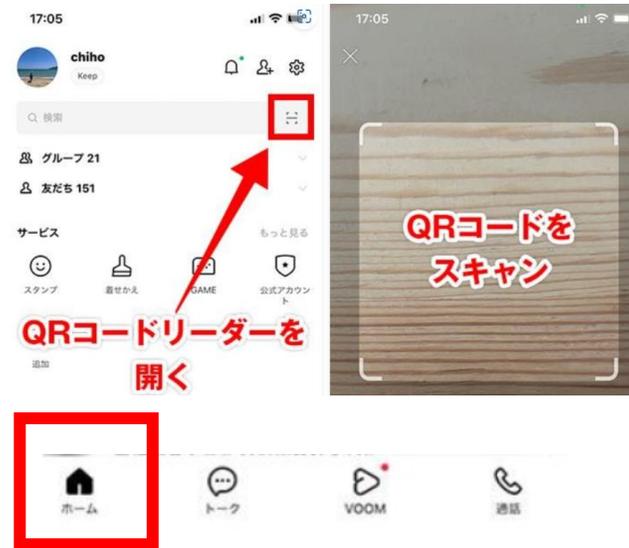
Oi Baptist Church



Lineご利用できる方 長計 Line登録お願いします

Lineで出来ること

- ・資料の事前確認
- ・スマホでアンケート入力
- ・わかちあい情報共有
- ・ペーパーレスでコスト削減
- ・環境にやさしいエコ活動



紙の資料もご用意しております